

第2号様式 (検査法人提出用・表面)

第
平成 年 月 日

東邦車輛株式会社 殿

概要等説明書 (改造自動車審査結果通知書)

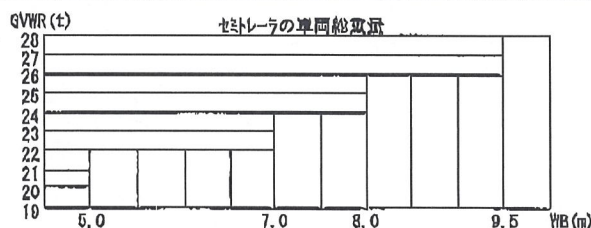
〔指示事項〕

主要諸元比較表

標準車の類別等を記載する。(0688)

項目	標準車	改造車	基準・限度	項目	標準車	改造車	基準・限度
車名	東邦	←		乗車定員人	-	-	
型式	TE28H8C21	TE28H8C21改		最大積載量 kg	21800	20700[7300]	
自動車の種別	普通	←		車両重量 kg	前前軸重	9350	9185[5415] (11380[8780]kg)
用途	貨物	←			後前軸重	9300	9400[-] ≤10t (10660kg)
車体の形状	セミトレーラ	←			後中軸重	-	≤10t (- kg)
燃料の種類	-	-			後後軸重	9300	9405[9175] ≤10t (10660[10660]kg)
原動機型式	-	-			計	27950	27990[14690] ≤28t (31800[17040]kg)
総排気量(L)又は原出力(kW)	-	-		最大安定傾斜角度°	右	49	* 48 一般 ≥35° その他 ≥30°
長さ m	12.530 (11.990)	12.675 (11.995)	≤12m	タイヤ サイズ	前前軸	-	-
幅 mm	2,490	←	≤2.6m		後前軸	11R22.5 -14PR	265/60R22.5 143/140J[-] (10000kg)
高さ mm	3,040	3,350	≤3.8m		後中軸	-	(- kg)
軸距 m	8.210+1.300	7.960+1.550			後後軸	11R22.5 -14PR	265/60R22.5 143/140J (10000kg)
	=0.510	←[-]			前軸荷重 空車	-	-
輪距 m	前前輪	-	-	割合%	積車	-	≥18, 20%
	後前輪	1.850	←[-]	リヤ・オーバーハング	m	2.430	2.420 ≤1/2 (4.755m)
	後中輪	-	-	荷台オフセット m	3.105	2.985[3.760]	
	後後輪	1.850	←	最小回転半径 m	-	* 10.6[11]	≤12m
室内又は荷台の内側の寸法	長さ m	12.290	12.280				
	幅 m	2.350	2.370				
	高さ m	0.980	2.035				
	前前軸重	1710	2110[2530]				
	後前軸重	2220	2590[-]				
車両重量 kg	後中軸重	-	-				
	後後軸重	2220	2590[4760]				
	計	6150	7290				

車両総重量・軸重等の基準



隣接軸距	1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満(1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	- kg ≤18t	- kg ≤20t	18805 kg ≤19t

能力強度等検討

制動能力	制動力 - kg 60 km/h 39 m	車軸強度	$\sigma \beta / \sigma = 540/81.1 \times 2.5 = 2.66 \geq 1.6$
	空気圧 637kPa	縦横装置強度	$\sigma \gamma / \sigma = 390/81.1 \times 2.5 = 1.92 \geq 1.3$
低速制動	回数	緩衝装置強度	$\sigma \beta / \sigma = 108103/25763 \times 2.5 = 1.67 \geq 1.6$
	強度	制動装置強度	$\sigma \gamma / \sigma = 1080/203 \times 2.6 = 2.12 \geq 1.3$
車枠強度	$\sigma \beta / \sigma = 400/58.201 \times 2.5 = 2.74 \geq 1.6$	連結装置強度	×
	$\sigma \gamma / \sigma = 245/58.201 \times 2.5 = 1.68 \geq 1.3$		×

注1. 能力強度検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。

注2. 指示事項欄又は能力強度検討書欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。

注3. 現車審査の際は、通知書及び改造部分詳細図等の添付書類を提示すること。(9.(1)関係)

注4. *印は UDトラックス QKG-CK6XAB型トラックと連結時の計算値を示す。

注5. 主要諸元表中[]内数値は1軸使用時(他軸リフト時)を示す。(併記無し欄は共通)

R014257

第2号様式 (検査法人提出用・裏面)

装 置 の 概 要

目 的	東邦TE28H8C21型(24国自審第494号新16789号、類別0688) セミトレーラを貨物の安全輸送をはかるため変更する。
車枠及び車体	緩衝装置取付部主レール縦板下部を0.015m延長し、高さ0.395mを0.410mにする。
原 動 機	
動力伝達装置	
走 行 装 置	東邦TH28H7N2型バンセミトレーラ(25国自審第307号新06784号)と同一。 車軸のアクスルチューブ板厚を9mmから14mmのものに変更する。
操 縦 装 置	
制 動 装 置	
緩 衝 装 置	イコライザー付きトリプルスプリングサスペンション式から東邦TH28H7N2型バンセミトレーラ(25国自審第307号新06784号)と同一のエアサスペンション式に変更する。 また、後前軸は空気圧により車軸を上昇させる装置を有している。
連 結 装 置	
燃 料 装 置	
電 気 装 置	

注1 該当する事項が無い場合には、斜線で記入すること

注2 届出者は、自動車点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。
なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法(昭和26年8月1日法律第185号)に基づく催告、命令を受ける場合があります。(第57条の2、第63条の2、第63条の8関係)

